

支線バス利用促進策の実施状況について



支線バスFLAtの利用状況等

7路線全体

【現 状】

2.9人/便
(R8.5月実績)

【当面の目標】

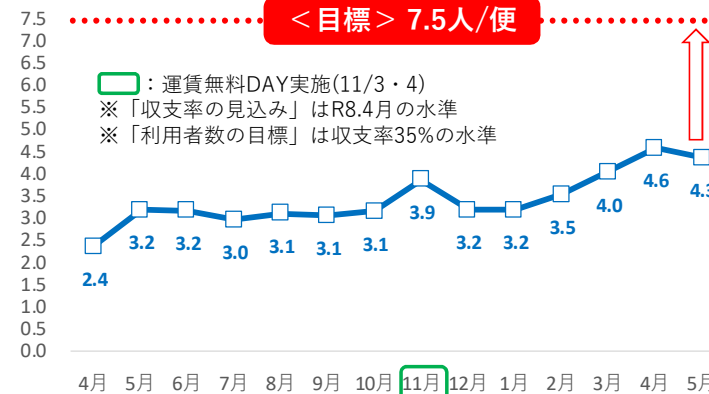
7.0人/便
(収支率35%水準)

目標は、市の運行支援（運行経費の最大65%）のもとで、安定的に路線が維持できる「収支率35%」を確保するために必要となる水準。目標値は、各路線の便数や延長による運行経費をもとに算出した7路線全体の1便あたりの運行経費を平均客単価で除したものであり、当面はこの達成を目指して取り組む。

【F01】 妹尾・北長瀬線(八晃)

R7.4.1～(平40便/休40便)

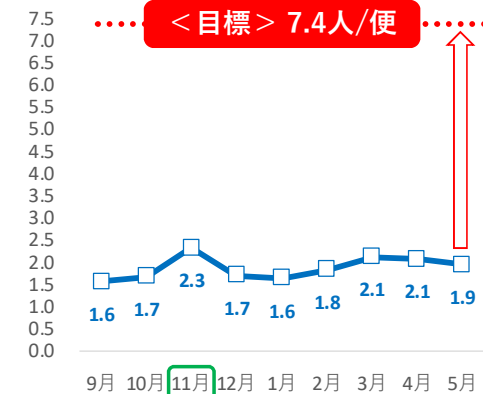
収支率の見込み：22%



【F02】 妹尾・岡南線(八晃)

R7.9.15～(平38便/休38便)

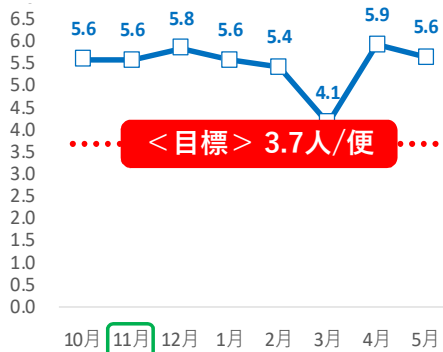
収支率の見込み：10%



【F03】 高島・旭川荘線(両備)

R7.10.1～(平16便/休0便)

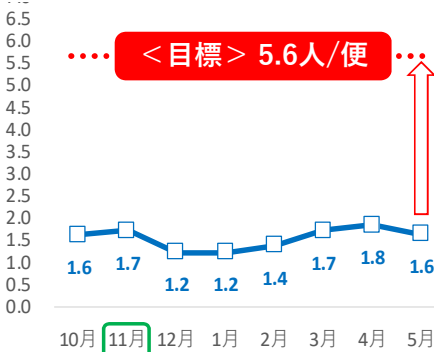
収支率の見込み：55% 平日・朝夕のみ



【F04】 高島・備前原線(両備)

R7.10.1～(平8便/休10便)

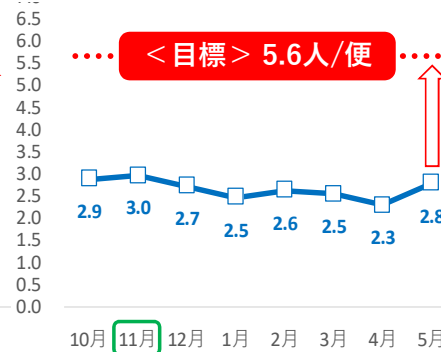
収支率の見込み：11% 日中のみ



【F05】 東山・操南台団地線(両備)

R7.10.1～(平6.5周/休3周)

収支率の見込み：14% 日中のみ



【F06】 庭瀬循環線(両備)

R8.4.1～(平14周/休12周)

収支率の見込み：7%



【F07】 芳泉・岡南線(岡電)

R8.4.1～(平8便/休8便)

収支率の見込み：13% 日中のみ



実施中の利用促進策



1 FLAtお試し乗車券による運賃無料キャンペーン

- FLAtは、バス路線のない地域に新設・延伸するため、自動車利用が中心の暮らしから、バスに乗る習慣を形成していくことが重要
- FLAtを「知ってもらう」「乗って体験してもらう」きっかけを提供し、習慣づくりに向けた取組として、一定期間に複数回利用が可能となるお試し乗車券による運賃無料キャンペーンを実施し、定着に向けた利用促進を図る

実施概要

【対象】 実施時点で運行中のFLAt全線（現在 7 路線）

【期間】 <第1弾> 令和8年 6月1日（月）～ 7月31日（金）
<第2弾> 令和8年10月1日（木）～11月30日（月）

【利用方法（運賃無料）】
お試し乗車券を指定ボックス（運賃箱付近）に入れて降車

【お試し乗車券の入手方法】
FLAt車内、沿線の公共施設・一部商業施設・病院等に設置



2 鉄道からFLAtへの乗継割引

- 公共交通全体の利用促進の観点から、多くのFLAtが駅に接続している特長を活かした利用促進策として、鉄道の利用後にFLAtを利用した場合のFLAtの運賃を半額割引とし、沿線だけでなく、広域からの支線バス利用の促進を図る

実施概要

【対象】 駅に接続するFLAt

【期間】 令和8年 8月1日（土）～ 令和9年3月31日（水）
※FLAtお試し乗車券による運賃無料キャンペーンの期間を除く

【利用方法（運賃半額割引）】
鉄道を利用した後にFLAtを利用する場合、駅発券機で出力できるICカード利用明細やスマートフォンでの決済画面等をFLAtの降車時に運転手に提示

<現時点の対象路線>
F01：妹尾・北長瀬線
F02：妹尾・岡南線
F03：高島・旭川荘線
F04：高島・備前原線
F06：庭瀬循環線



全 体 プ ラ ン		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	1 FLAtお試し乗車券	第1弾				第2弾					
	2 鉄道からFLAtへの乗継割引										

お試し無料キャンペーン実施結果（第1弾）



■ 1便あたり利用者数の変化

<キャンペーン中に利用が増加し、終了後も一定程度定着した路線>

妹尾・北長瀬線（F01）、庭瀬循環線（F06）、芳泉・岡南線（F07）

<キャンペーン中に利用が増加したが、終了後は従前の水準に戻った路線>

妹尾・岡南線（F02）、高島・備前原線（F04）

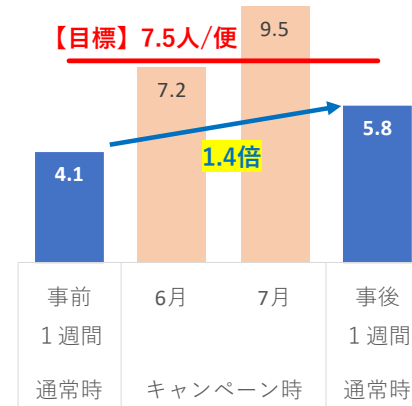
⇒各路線の利用特性やお試し乗車券の配布実績等を分析し、**まずは10月からの第2弾実施に向けて広報の強化策の検討**とともに、**その後の運行改善や効果的な利用促進策についても検討**を行う

【F01】妹尾・北長瀬線（八晃）

R7.4.1～（平40便/休40便）

（人/便）

【目標】7.5人/便

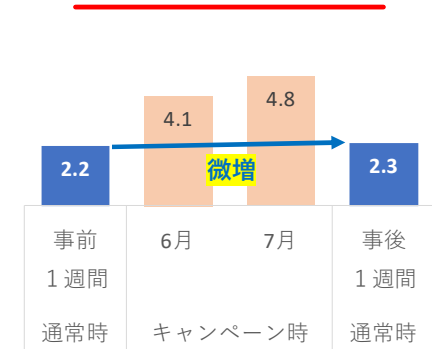


【F02】妹尾・岡南線（八晃）

R7.9.15～（平38便/休38便）

（人/便）

【目標】7.4人/便



【F03】高島・旭川荘線（両備）

R7.10.1～（平16便/休0便）

（人/便）

平日・朝夕のみ

夏休みの影響大
（通学の利用減）

【目標】3.7人/便



【F04】高島・備前原線（両備）

R7.10.1～（平8便/休10便）

（人/便）

日中のみ

【目標】5.6人/便



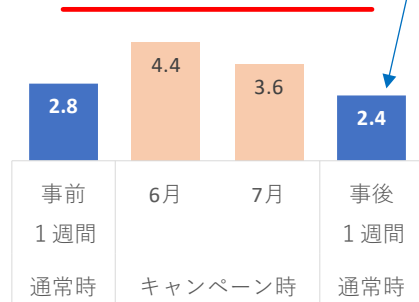
【F05】東山・操南台団地線（両備）

R7.10.1～（平6.5周/休3周）

（人/便）

日中のみ

【目標】5.6人/便

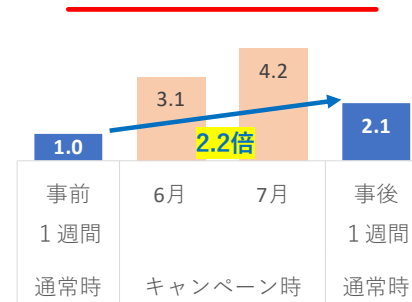


【F06】庭瀬循環線（両備）

R8.4.1～（平14周/休12周）

（人/便）

【目標】5.6人/便



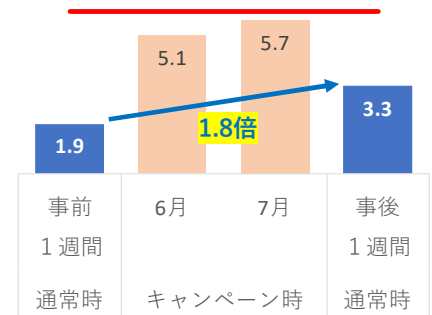
【F07】芳泉・岡南線（岡電）

R8.4.1～（平8便/休8便）

（人/便）

日中のみ

【目標】6.0人/便



鉄道からFLAtへの乗り継ぎ割引

実施中



SHIFT
OKAYAMA Next Public
Transit Network

岡山市の支線バス
FLAt

FLAtとは？
地域と拠点を結ぶ
新しい公共交通
「支線バス」

駅接続の
5路線が対象



鉄道に乗る

FLAtに乗り継ぐ



駅に
接続する
FLAt

鉄道からFLAtへの
乗り継ぎ **割引** キャンペーン

FLAtの料金が**半額**に！
※鉄道やFLAt以外のバスの運賃は対象になりません

期間 2026年8月1日(土)
～2027年3月31日(水)

※FLAtお試し乗車券による運賃無料キャンペーンの期間を除く

FLAt
対象となる
駅と
路線

妹尾駅、北長瀬駅	▶ 妹尾・北長瀬線 (F01)
妹尾駅	▶ 妹尾・岡南線 (F02)
高島駅	▶ 高島・旭川荘線 (F03)
	▶ 高島・備前原線 (F04)
備前原駅	▶ 高島・備前原線 (F04)
庭瀬駅	▶ 庭瀬循環線 (F06)

割引
条件

- 鉄道の利用後に支線バスFLAtに乗り継いだ場合
 - バス降車時に、鉄道からの乗り継ぎ証明として、ICカード利用明細やスマホの決済履歴、対象駅が区間に含まれるJR定期券をバス降車時に運転手に提示
- (注意①)FLAtから鉄道に乗り継ぎの場合は対象になりません
(注意②)他の運賃割引とは併用できません



鉄道からの乗り継ぎ証明として、
ICカード利用明細や
スマホの決済履歴、
JR定期券をバス降車時に
運転手に提示



OKAYAMA Next Public
Transit Network



岡山市
OKAYAMA CITY